

## 平成26年度 みどり清朋高等学校 第2回学校協議会 報告

日 時 平成26年10月9日(土) 午前14時～午後15時30分  
場 所 本校校長室  
出席者 三坂会長、中尾委員、定井委員、福井委員 高田委員、福元委員、荻本 健二  
岡田校長、中村教頭、中村事務長、木原首席、中留教諭、田中教諭、佐藤教諭

### 1. 会長挨拶

生徒がよりよい学校生活を送れるように、学校協議会への協力をお願い。

### 2. 学校長挨拶

学校協議会参加へのお礼

協議内容の説明

【授業アンケート結果・授業力向上の取り組み・本校の改変・入試制度の改革  
各分掌からの取組報告】

### 3. 協議

#### (1) 授業アンケート実施後の検証について

##### ① 教頭からの報告

- ・ 6月の教員相互の授業見学内容
- ・ 7月の教員相互の授業見学についてのグループ討議内容
- ・ 授業アンケートの説明と授業力向上の取組内容
  - ・ 授業力の向上の取組の評価軸の変更  
【授業満足度から5つの観点の平均（生徒理解・授業計画・教材活用・  
授業展開・授業分析）へ変更】
  - ・ 授業アンケートの生徒へのフィードバック
  - ・ 生徒の努力すべき目標の設定
  - ・ 各教員のセルフチェックの提出とそれをもとに教科討議
  - ・ 教科討議内容の（教科現状・課題。授業の現状・課題。授業力向上に向け  
ての対応）共有
  - ・ 教頭。教頭の授業見学および観察用紙の返却

(委員) 1年生のクラス分けの方法についてどのようにしているのか。クラス間のレベルの違いどこから生じるのか。

(学校) 1年のクラスは入試の総合点によって均等に分けている。クラス間に差が出るのは、最初に授業に向かう姿勢や雰囲気をごできるだけ作れるか。授業に入る前の起立、礼の挨拶がなされているか。机の上に習う教科以外のものが机の上に置かれていないか等の授業に向かう姿勢が差になって現れてくると思われる。

(委員) 先生が授業に対して、意欲をもって生徒に向かい合っているか、いないかがクラス間の差になっていないか。

(学校) 教員は意欲をもって授業には取り組んでいる。ただ、細かい点に気がつくか気がつかないか、また先生の授業規律に対する重みの差が、生徒の授業に向かう姿勢として現れてきている。

(学校) 1年のクラスは入試の総合点(学力検査・調査書の内申点)のこの1回だけの均等に分けている。生徒の実力がすべて把握できるものではなく。また生徒個々のやる気や、性格をクラス分けに反映できていないので、徐々にクラス間のレベルの差となって現れている。

(委員) 先生の授業の時間と準備の時間、その他の仕事の割合はどのようになっているのか。忙しい時間の中、時間の軽減の対策等はどのようになっているのか。また、若手教員の教育はどのようにしているのか。

(委員) 部活動の教員の軽減として部活動を一部民間に委託する等の話も出ている。

(学校) 普通科総合選択制による授業の打合せ、総合学習の内容等の会議、分掌の会議等放課後に入り、7時間目の授業やその後、部活動の指導、教材研究となると非常に多忙である。

(学校) 委員会の報告、調査の依頼が多く、内容が重なっているものもあり、見直しが出来れば、軽減につながると思う。

(委員) 先生の仕事内容の見える形にして、タイムスケジュールを書いて、分析を行い。見直しをしていかなければ解消につながらない。

(委員) 教職員の勤務時間の管理はどのようになっているのか。

(学校) 月に80時間超過勤務されている先生は産業医の診察を受けるようになっている。本校では100時間超過勤務されている先生もおられる。

(学校) 土曜、日曜日に部活動をやっている教員は超過勤務の時間数も多くなっている。仕事内容に優先順位をつけてこなす。仕事が集中するので振分けが必要となっている。

(委員) 学校経営方針、進むべき道に沿って、個々の仕事の優先順位をつけ、さらに教員間で課題を共有することで、組織的に取り組むことが必要である。

(学校) 生徒は、すぐに結果を得たがる傾向がある。辛抱がなくなっている。

(2) 学校長から

①本校の学校改変についての説明

- ・今後の改変スケジュール
- ・普通科総合選択制から普通科専門コースへの検討内容
- ・平成28年度カリキュラム
- ・生徒にはぐくみたい力の内容
- ・改変に伴う予算

②平成28年度の入試制度の変更点についての説明

- ・スケジュールの内容
- ・中学校の調査書の内容
- ・自己申告票の内容
- ・学力検査と調査書の比率割合

(3) 平成26年度、本校の教育活動

① 教務部より

- ・平成27年度教科書採択決定。協議会の承認

② 進路指導部より

- ・就職希望者の内定状況
- ・指定校推薦受験予定者
- ・今後の進路指導部の行事

③ 生徒指導部からの報告

- ・遅刻状況について
- ・交通安全指導・マナー指導
- ・身だしなみ指導

④ 校長先生より

- ・ミドルリーダー育成研修

⑤ 事務長から

- ・就学支援金制度

4. 委員より

- ・昨年度の授業アンケートを反映させ、取組みをされていて、成果を上げていただいている。
- ・学校協議会の委員の内意見を取り入れて、前向きに取り組んでいただいている。

5. 学校長より、委員からの貴重な意見を参考にして、学校を活性化していく決意と、学校協議会へのご協力とご支援のお願いと感謝の言葉があり、散会となった。